

色々痛い？いや潤い系？ 循環型イラストプリントケース 「itaCase」ブランドの設立のお知らせ

作成年月日 2013年4月19日
株式会社アイル
広報担当: 飯田

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社はiPhoneをはじめとした、スマートフォンアクセサリの企画・開発・小売を行っている会社です。

この度、クリエイターとの協同・共栄を目的とした利益循環型のビジネスモデルを基盤とした、「itaCase」ブランドをリリースする運びとなりましたので、ここにご紹介のご案内をさせていただきます。 敬具

開発経緯・背景

企画者紹介: 平成25年2月13日 株式会社アイル入社、前職>>高卒ニート(33歳)

企画名 : itaCase Project (iphoneとandroidケースプロジェクト)

企画開始日: 平成25年2月15日

企画意図 : 企画者の(ニート)人脈を活かした製品開発

株式会社アイルはスマートフォンケースを開発・製造・小売をする会社です。企画者はニートをしながらアプリ開発やゲーム開発などにフリーランスで関わって来た者です。

企画者は、自らのクリエイター人脈を活用し、ケースの制作ができないかと考えました。

ブランド設立と同時に23名のクリエイターによる65デザインのスマートフォンケースを展開。

商品の特徴・独自性

キャッチコピー>>どこでも、いつでも一緒。気軽に使えるitaCase。

特徴>>極小ロット(単品生産)、超解像度高品質印刷。

- ・クリエイターが希望するデザインを、当社が製造受託をし委託販売を行います。
- ・製造受託は極小ロット(単品)から可能。
- ・受注確定後の製造が可能のためクリエイターは初期投資を一切することなく商品化が可能。個人で趣味程度で作品を制作しているクリエイターにとっても参入障壁が低く、今後多くのクリエイターの参加を見込むことができます。
- ・受注生産であるため、原則製造をしたものはほぼ100%販売されクリエイターに利益が生じます。

- ・製品の品質として、当社従来商品と比べ7.5倍の解像度で印刷を行える環境を整え、微妙なグラデーションなども表現できるようにしました。
- ・ケース表面にはクリアコーティングが施されており傷がつきにくい構造となっています。
- ・「痛ケース」は商標登録出願中です。

業界動向

昨今、経済産業省が主導してクールジャパンとして日本のサブカルチャーを海外に展開し、また痛車などがメインストリームのメディアなどでも取り上げられるようになり、アニメや所謂秋葉系に対するニーズが増えてきています。

これらの作品の制作者は一部の有名なクリエイターと多くのまだ無名なクリエイターに分けることができるが、特にまだ有名になっていないクリエイターたちは作品を作る場所が限られており、世間に出されずに眠っている才能が多くあるのではないかと考えました。

これらを発掘して世間に出し、なおかつクリエイターたちの活動の一助になればと考えました。

商品名・価格・発売時期・発売方法

- ・商品名: itaCaseケース /・発売時期: 2013年4月19日
- ・発売方法: ネット通販 /・価格: オープン
- ・対応機種: iPhone5 及び Xperia UL (SOL22) (予定) 企画者購入予定の為。

itaCaseケースサイト

公式(販売)サイト >> <http://ita.gansocase.com/index.html>

画像キット >> <http://www.gansocase.com/press/img/13041901.html>



製造元: 株式会社アイル

〒 491-0858 愛知県一宮市栄1丁目6番8号

<http://www.gansocase.com>

電話&FAX: 0586-64-5519

メール: store@k-cle.co.jp

広報担当: 飯田